

授業科目 呼吸系構造・機能・病態

【担当教員名】 中野 雄一	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期 a	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】

ここでは呼吸器の構造と機能・病態について概説した後、呼吸を利用する発声と構音のしくみ、ならびにその障害について学習する。

【学習目標・行動目標：SB0】

講義内容を整理し、理解して、説明できるようにまとめる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	呼吸器の基本構造		講義
2	呼吸運動		講義
3	呼吸機能検査		講義
4	主な呼吸器疾患		講義
5	発声・構音器の基本構造、音声の生理		講義
6	音声障害と疾患、構音とそのメカニズム		講義
7	構音障害と疾患		講義
8	まとめ		講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	音声系肺・喉頭・咽頭・口腔科学 一呼吸発声発語系 の構造・機能・病態一	中野雄一	考古堂	2010・2,000円＋税
	参考書			
	その他の資料			
【評価方法】 出席・学習状況と定期的試験から評価する。		【履修上の留意点】		